

当院職員の新型コロナウイルス感染について（第13報）

（2022年5月2日 現在）

4月5日の第12報以降、当院に勤務する職員6名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認されました。

（5月2日現在累計：職員41名、うち復職者39名）

当院の患者さん及び職員（委託業者社員を含む。）に濃厚接触者はおらず、院内感染も生じておりません。

現時点では、東京都の要請により、コロナ患者さんの対応を優先しておりますので、通常の診療の一部を制限しております。

今後も感染防止には万全を期して対応してまいります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

公立福生病院
院長 吉田 英彰

1 現在の診療体制

- | | |
|--------|------|
| ① 外来診療 | 通常通り |
| ② 救急外来 | 制限あり |
| ③ 入院診療 | 制限あり |
| ④ 検査 | 通常通り |
| ⑤ 手術 | 制限あり |

2 現在実施している感染対策

- ① 初期対応の迅速化
入院患者さんの発熱等の症状を観察し、感染が疑われる患者さんの早期発見に努める。症状のある職員の就業制限による感染伝播、拡大リスクの低減を図る。
- ② 患者さん及び職員へのPCR検査の実施
- ③ 標準予防策の徹底
手指衛生、防護具の適正使用をはじめとした感染対策の徹底と再教育。
- ④ 病棟間移動の最小化
患者さん、職員の病棟間の移動を制限し、感染伝播の防止を図る。

3 問い合わせ先

患者支援センター 地域医療連携室